



宮田小だより



み:自ら進んで学ぶ子 や:優しい心で助け合う子 た:たくましく粘り強い子
令和4年6月1日 第3号 市川市立宮田小学校

一人一人が、そしてみんなが輝いた運動会！



5月21日(土)及び25日(水)の運動会には多くの保護者の皆様がご参観くださり、盛大な応援をいただいたこと、深く感謝申し上げます。

子どもたちは、スローガン「最後まで 心をひとつにして がんばろう 宮田っ子」の言葉どおり、競技に応援に係活動に一生懸命頑張っていました。

互いに競い、励まし、協力し合った運動会。

宮田っ子一人一人が、そしてみんなが笑顔いっぱい、輝いていました。そんな宮田っ子の姿に感動を覚えました。

感動したことはもう一つ。それは保護者の皆様のご理解とご協力です。

21日(土)は、途中激しい降雨のため、1年生のダンスは雨の中で、それ以降の学年の競技は中止となりました。私の見通しの甘さでこのような次第になったことを深くお詫び申し上げます。



しかし、1年生の子どもたちは雨にも負けず、一生懸命ダンスを演じ切り、保護者の皆様も熱い眼差しと拍手を送り続けてくださいました。

3年生・4年生の保護者の皆様におかれましては、雨の中でもきちんと待機ゾーンに控えていただき、その後の講堂への一時避難の誘導にも快く応じて

いただきました(6年生の応援、係活動をご覧いただいていた保護者の皆様も多目的室への移動等ありがとうございました)。競技が見られなかったにも関わらず、お帰りになる際、中止を伝えていた教職員には、労を労う温かい言葉をかけていただいたとも聞いております。冷たい雨の中、保護者の皆様の温かさに触れ、あらためて今後の教育活動に、教職員一同努力していく所存です。



宮田っ子たちは、この運動会での経験を糧に、新たな目標に向かって日々努力しています。今後とも、ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちそれぞれの運動会(思いや感想)

3年生 法被に込めた1字の思い

「光」希望の光のように かがやいて キラキラして 頑張ります。

「光」という漢字のように、みんなを光らせます。

6年生 運動会を終えて

頑張ったこと:声をたくさん出したことです。宮田小学校での生活最後の運動会では、チームワークを大切にすることを頑張ろうと思いました。

楽しかったこと:6年間の経験全部です。仲間を大切にし、思いやり、心を一つに頑張った経験全てがとても楽しいものでした。

予想外のハプニング:これもはっきり言ってしまえば全てです。

楽しく運動会ができたことが幸せなハプニングだと思います。



頑張りました、体育主任!鈴木 裕貴先生



初めて体育主任をやらせていただきました。

運動会当日は、各学年の良さのつまった、素敵な発表を間近で見ることができ、幸せでした。宮田っ子のパワーを感じました。

天気の悪い中、そして延期になったにも関わらず、たくさんのご参観ありがとうございました。



新たな学校生活スタイルガイドラインが改訂されました!

5月26日に市川市教育委員会及び校長会連絡協議会が出している「新たな学校生活スタイルガイドライン」が改訂されました。



「With コロナ After コロナ 正しく恐れ学びを止めない」の表現が「様々な活動を制限するのではなく、段階的に本来の活動を取り戻していく」となりました。今年度は3年ぶりにプールでの授業も計画されています。

日常において感染防止対策をしっかりと取りながら、児童が充実した学校生活を送れるよう、できる限りの教育活動を展開していきます。詳しくは市川市のホームページをご覧ください(「登校の判断について」及び「マスクの着脱について(裏面にも掲載、本日学級でも話をいたしました)」も掲載されています)。

みんなで協力、宮田小憩いの場(仮名称)を作ろう!

学校ホームページでもお知らせしていますが、地域の皆様と教職員で、宮田小学校に憩いの場を作ろうと頑張っています。

すでに田んぼは完成し、5年生による田植えも終了しました。



観察池や小川(なんと「ししおどしも!」)を整備し、自然いっぱい、生き物いっぱいの宮田っ子の憩いの場になればと思っています。

名称も子どもたちから募集して決める予定です。ご来校の際は是非ご覧になってください。

※宮田小 HP 「宮田小 NEWS」のQRコードです。



もう一つの運動会 市川南自治会大運動会!

5月29日(日)、宮田小学校で開催された「市川南自治会大運動会」。

開催は3年ぶりとのことでしたが、子どもたちも、保護者の皆様も大勢参加され、熱気と笑いに包まれた素晴らしい運動会でした。保護者や地域の皆様が子どもたちと一緒に走ったり跳んだりする姿、久しぶりに見た気がいたします。共に楽しみ、笑え合える時間って、素敵ですね。

真夏を感じさせる暑い日でしたが、常に安全や熱中症予防に配慮しながらの運営、準備や後片付けの段取りも見事で、私もたくさんのことを学ばせていただきました。

市川南自治会の皆様、素晴らしい運動会を本当にありがとうございました。

宮田小学校は、これからも地域の皆様とともに、歩んで参ります。



令和4年5月29日 市川市立宮田小学校 校長 近藤 政人

マスクの着脱について

令和4年5月
市川市教育委員会

5月17日付で千葉県ガイドラインが改訂されたのを受けて、市川市の「新たな学校生活スタイルガイドライン」を改訂しました。今回の改訂の中からマスクに関する内容についてまとめましたので、ご確認よろしくお願いたします。

マスクを必要としない場合

◆登下校中

・身体的距離を確保し、会話を控えることが望ましい。

◆屋外での運動時(体育、運動部活動等の運動時)

◆屋外での休み時間

・密集する遊びや長時間接触する遊びは避ける。

◆体育館での運動時

・二方向の窓を開けるなど換気を十分に行う。 ・近距離での会話を控える。

◆そのほか、十分な身体的距離が確保できる場合

◆熱中症などが発生するおそれがあるので下記の場合は、積極的にマスクを外す。

・特に呼気が激しくなる運動

・気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日の屋外の活動



(マスクについての留意点)

- ・屋内(教室等)では、基本的にマスクを着用する。(2m以上の身体的距離をとることが難しいため)
- ・身体的理由等でマスクの着脱が困難な場合もあることから、マスクの着脱などによる偏見や差別が生じないように十分配慮する。
- ・マスクの取り外しについては、活動の態様や児童生徒等の様子なども踏まえ、現場で臨機応変に対応する。特に、基礎疾患を有するためマスクの着用が困難である等の場合は、主治医や学校医とも相談の上、適切に対応する。
- ・マスク着用時でも、定期的に水分補給する等、脱水や熱中症に注意する。
- ・気温、湿度や暑さ指数が高くない日に、呼吸が激しくならない軽度な運動を行う際、児童生徒がマスクの着用を希望する場合は、マスクの着用を否定するものではないが、児童生徒等の体調の変化に十分注意する。